

## アルミと樹脂の複合窓 エピソード/エピソード Type S



室内側を樹脂フレームにした複合構造で、高い快適性を実現。

### 優れた性能で、住まいと暮らしを快適・省エネに

**<室外側>**  
アルミ

高断熱樹脂複合障子  
ガラス溝幅26mm

高断熱樹脂複合枠

**<室内側>**  
樹脂

樹脂の熱伝導率はアルミに対して約1/1,000。

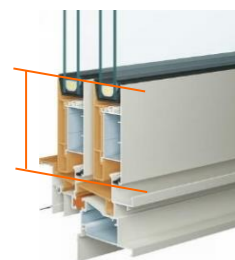
樹脂  
アルミ  
断熱樹脂

アルミと熱伝導率の低い樹脂型材を組合せた、アルミ樹脂複合構造。上下枠にはアルミに断熱樹脂をはさみ、より効果的にハイレベルな断熱性能を実現しています。(引違い窓だけの構造です。)

**熱貫流率**

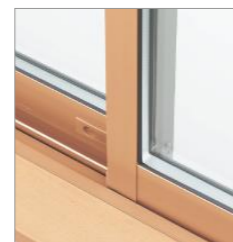
2.33

### フラットなレール形状



内外のレール高さをそろえることで、障子のラインがそろい、段差のないフラットな形状を実現。外観の障子のラインもきれいにそろいます。

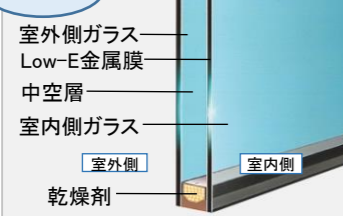
### すっきりとした召合せ框形状



召合せ框を枠内にすっきりと納め、建具本来の一体感のある美しさを演出します(窓タイプのみ)。

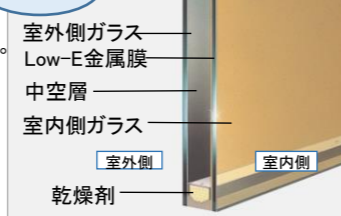
### Low-E複層ガラス

#### 遮熱タイプ



夏涼しく、冬暖かく。室内の冷暖房効率をアップします。一年を通して日差しの強い西面の窓に採用しています。

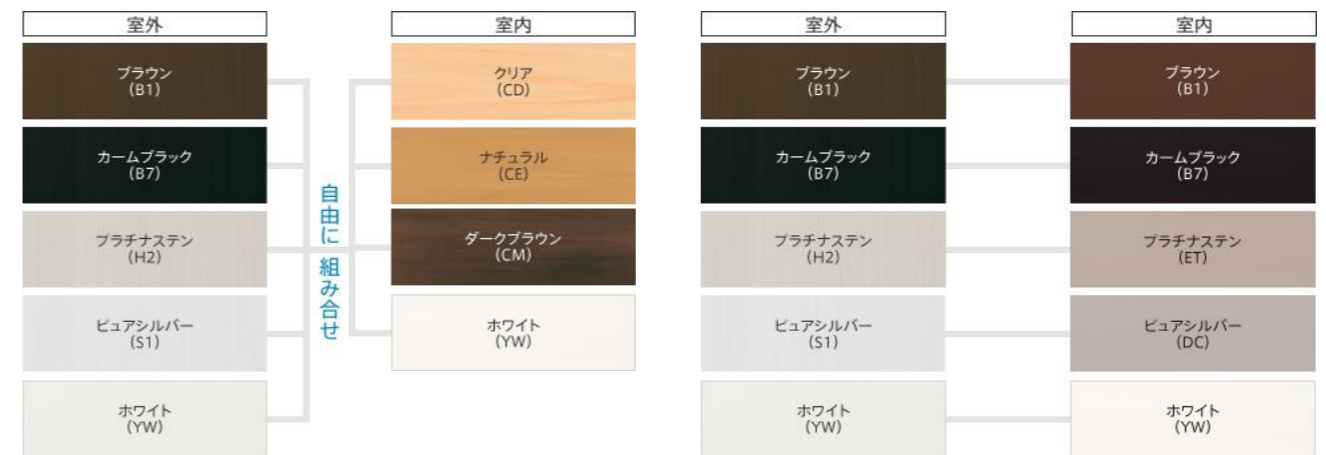
#### 断熱タイプ



暖かい太陽光を取り込み、室内の暖房熱を逃しません。冬の日差しを取り込むために南面を含む3面の窓に採用しています。

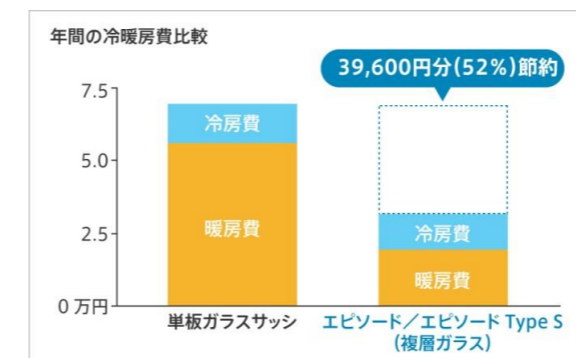
太陽熱の侵入を防ぎ、涼しく快適な部屋に。夏は室内に入る太陽の熱線を50%以上カット。冬は室内熱を外へ逃がさないため、複層ガラスより冷暖房効率を高めます。

### カラーバリエーション

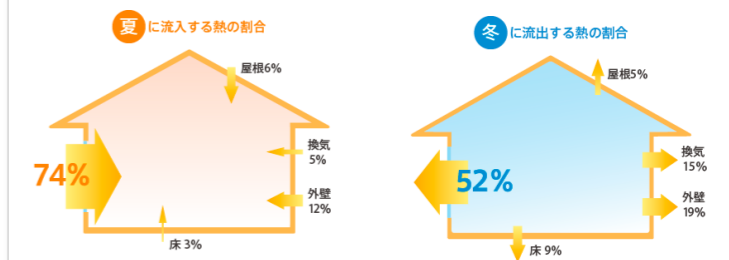


### 省エネルギー

複層ガラスのガラス溝幅は26mm。一般複層ガラスはもちろん、防犯合わせガラス使用時にも、12mm以上の中空層を確保でき、単板ガラスの約2倍の断熱性能を発揮します。そのため、冷暖房エネルギーを大幅に削減することができ、家計の負担を軽減します。(冷暖房費の試算条件はYKKAP HPより参照 [H29.1.17])



### 窓は、熱の出入りが一番多い場所。窓の性能が空調費を抑えるカギ!



### 防露性能

枠・障子が高断熱樹脂複合構造のため、熱が伝わりにくく、ガラス面のほか、枠・障子に発生する不快な結露を抑えます。  
\*〈エピソード〉と一般サッシの防露性能比較(社内試験)●条件室内温度:20℃ 室外温度:0℃ 相対湿度50%



〈エピソード〉:  
ガラスにも樹脂部にも結露は見られません。



一般サッシ:  
ガラスにもアルミ枠にも結露が発生し、水滴が流れています。

※注意 結露はサッシの性能だけでなく住まい他自然環境に影響されます。室内の条件によって結露が発生する場合があります。

### 空かけ防止クレセント



障子が完全に閉まった状態でないとクレセントが回らない設計で、空かけを防止。安心感を高めます。



\*室内色によって、色が異なります。

### 補助錠



室内からは指で簡単に施解錠できる補助錠を装備。防犯性能を高めています。